

(別紙3)

令和4年度(2022年度)指定管理者業務実績シート

作成年月日 令和5年(2023年)6月28日

部	経済部	課	商業振興課
---	-----	---	-------

施設名・所在地	はこだてみらい館(函館市若松町20番1号キラリス函館3階)		
設置条例	はこだてみらい館条例		
指定管理者名	はこだてみらいプロジェクト運営グループ	指定期間	令和3年(2021年)4月1日～ 令和8年(2026年)3月31日
指定管理者の特別な要件		選定区分	公 募 ・ 非公募
設置目的	市民および観光客に対して先端的な技術を活用することその他創意工夫を生かした体験および交流の場を提供することにより、中心市街地のにぎわいの創出を図ることを目的に設置。		
設置年月	平成28年10月	建設費	2,014,330千円 (床購入費含む) ※キッズプラザ分も含む
構造規模等 耐用年数	鉄筋コンクリート造 地下1階地上16階建 3階部分 3階 はこだてみらい館 施設面積 1,325.09㎡ 耐用年数:50年(法定耐用年数)		
開館時間 休館日等	開館時間:午前10時から午後8時まで 休館日等:毎月第2水曜日,12月31日から1月1日まで		
料金体系	はこだてみらい館 個人:大人 300円,小中高生 300円,未就学児 無料 団体:大人 240円,小中高生 240円,未就学児 無料 3月券:大人 900円,小中高生 900円 6月券:大人1,500円,小中高生1,500円 両館共通券 個人:大人 300円,中高生 300円, 小学生 500円,6か月以上小学生未満 300円 3月券:大人 1,000円,中高生 1,000円, 小学生 1,600円,6か月以上小学生未満 900円 6月券:大人 1,800円,中高生 1,800円, 小学生 2,800円,6か月以上小学生未満 1,500円 ※利用料金制の採用 ☐ 有 ・ ☒ 無		

1 指定管理者が行う業務の内容および実施状況

(1)管理業務

①維持管理業務

清掃業務(日常清掃,定期清掃),ごみ処理業務,警備業務,空気調和設備保守点検業務,
備品等の動作確認および消耗品の補充等業務,自動体外式除細動器(AED)の管理業務,
消防計画の作成等業務

→維持管理業務については,おおむね適正に実施されている。(トイレ清掃のみ再委託)

②入館者に関すること

入館者への案内、施設設備の説明等、入館の制限等、入館者の安全確保、秩序の維持等
→入館者に関する業務については、適切に実施されている。

③設置目的に資する事業の実施に関すること

ワークショップ等の開催、先端技術等を活用した体験および交流の場の提供に関する業務、
利用の促進に関すること
→設置目的に資する事業の実施については、適切に実施されている（詳細別紙）。
平日の集客に効果的な取組を強化する必要がある。

④公金収納業務に関すること

使用料の徴収、徴収した使用料の払い込み、徴収簿等の作成、徴収状況の報告
→公金収納業務については、適正に実施されている。

⑤その他の業務に関すること

事業計画および収支計画の作成、モニタリング業務、定期報告業務、臨時報告業務、業務日報等の作成および報告、
修繕および購入に関する報告、災害および事故発生時の対応、ビル管理組合との連携
→計画の作成、各種報告業務およびビル管理組合との連携については、適正に実施されている。

(2)委託事業

使用料収納事務委託

- ・使用料収納業務については、委託契約に基づき適正に実施されている。

(3)自主事業

- ・オリジナルガチャの販売
- ・フリードリンクサービス

2 市民サービス向上のためのその他の取り組み実績

(1)市内の高等教育機関や市民団体等と連携・協働した事業

- ①「Blender 超入門！オリジナル恐竜の 3DCG をつくろう！」（函館高専）
- ②「Scratch でラン&ジャンプゲーム「ジュラシック・ラン」をつくろう
- ③「ぺたぺた恐竜アート」（北海道教育大学函館校）
- ④「プログラミングポリス～怪盗からの挑戦状～」（市立函館高等学校）
- ⑤「Algo～頭のよくなるゲームをしよう！～」（北海道教育大学函館校）

(2)情報発信

- ①ホームページでの VR を活用した施設紹介、イベント等の予定や様々なお知らせの情報発信
- ②Facebook, Twitter, Instagram にて、毎日のイベントの様子を紹介
- ③マンスリースケジュール（毎月発行）

(3)職員研修

随時

(4)新型コロナウイルス感染症対策機器の設置

- ①サーモグラフィー・非接触検温器
- ②大型加湿器
- ③二酸化炭素濃度測定器
- ④足踏み式手指消毒噴霧器
- ⑤アクリル板
- ⑥館内抗菌コーティング

3 市民ニーズの把握の実施状況

- ・公式サイト問い合わせフォームの運用
- ・入館者からの聴き取り調査を実施
- ・入館者からのアンケート調査を実施（夏、冬の 2 回）

《利用者ニーズへの対応》

- ・企画バリエーションの増強
- ・ドローン等の設置機器を活用するイベント等の開催
- ・駐車場の案内を強化

4 施設の利用状況（利用者数、稼働率など）
 ・令和4年度（2022年度）の月別利用者数

（単位：人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入館者数	3,291	4,803	3,475	5,742	8,481	5,502	4,890	3,637	3,490	4,352	2,733	5,279	55,675

・年度別利用者数等

← 指 定 期 間 →

← 指 定 期 間 →

（単位：人、円）

	平成30年度	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)
利用者数	63,134	66,075	32,651	47,529	55,675
使用料収入	12,090,590	11,964,340	5,483,780	8,416,550	11,123,950

5 指定管理者の収支状況

← 指 定 期 間 →

← 指 定期間 →

（単位：千円）

		平成30年度	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)
収入	委託料	130,529	132,351	134,183	137,784	138,891
	利用料金収入					
	その他収入	205	279	62	298	204
	繰越金	3,903	5,476	4,086	23	3,732
	計	134,637	138,106	138,331	138,105	142,827
支出	人件費	63,479	68,322	70,817	72,444	76,393
	水道光熱費	8,742	9,267	8,991	10,783	11,621
	消耗品費	5,364	2,897	1,210	1,991	2,528
	修繕費	4,719	1,700	2,121	2,202	2,550
	広告宣伝費	4,631	5,293	9,590	1,438	3,150
	旅費交通費	822	139	0	0	189
	通信費	344	489	398	413	252
	諸会費	168	168	168	168	168
	支払手数料	527	352	372	1,187	1,183
	保険料	291	249	127	165	231
	賃借料（駐車場）	3,024	3,930	3,960	3,960	3,960
	賃借料	1,155	1,129	1,015	1,220	1,387
	雑費	1,436	2,137	1,443	1,671	1,566
	事業費	16,125	18,528	17,787	16,390	17,254
	その他諸経費	18,334	19,420	20,309	20,341	20,740
	計	129,161	134,020	138,308	134,373	143,172
当該施設の利用者一人 当たり税金投入コスト		554円 ＊2館合計	593円 ＊2館合計	1,546円 ＊2館合計	1,047円 ＊2館合計	805円 ＊2館合計

※当該収支については、はこだてみらい館・はこだてキッズプラザの合計額となります。

6 モニタリングの実施状況および指定管理者に対する改善指示等の実施状況

実地調査の実施 ☒ 有 ・ 無

- 指定管理者
- ・業務報告書の提出（毎月）
 - ・実績報告書および収支決算書の提出
 - ・利用者アンケートの実施
 - ・評価シートによる自己評価の実施・提出
- 市
- ・実地調査，ヒアリングの実施（随時）
 - ・評価シートによる実績評価の実施・通知

7 指定管理者に対する評価

① 指定管理者の自己評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行状況	☐ A ☒ B ☐ C ☐ D	・指定管理業務を行っている東京の他施設を視察し、今後の業務推進や企画立案に活かすことができた。 ・カプセルトイは、イベントごとのデザインを都度取り入れることで飽きさせず、在庫補充も適切に行った。 ・清掃方法の見直しを行い、スタッフの当事者意識や清掃管理の質を高めることができた。 ・スタッフの新型コロナ感染状況を都度関係者に報告し、館の運営に影響が出ないように対応した。 ・新型コロナ感染症対策を十分に取りながら、提案以上に計画した内容を実施することができた。	引き続き新型コロナ感染症対策を継続する中で、春休み～GWの空を飛ぶもの展、夏企画の恐竜展や冬企画のスポーツ展は、VR技術を取り入れながら話題性も拡がり、道内からも多くの入館者を迎え、楽しんでいただけたことができた。 来年度は、マスク着用の緩和や新型コロナの5類移行もあるため、外出機会の増えるお客様に対して接客サービスをより丁寧に行い、今まで以上に満足していただけるような運用体制と企画イベントを実行していく。また、デジタル水族館やSRDの台数増、メディアウォールのスタイル転写コンテンツなど、お客様の多人数対応が可能になるため、さらなる受入れ態勢を再構築する。
サービスの質の状況	☐ A ☒ B ☐ C ☐ D	・大型イベントや小規模ワークショップでもアンケートを実施し、内容をスタッフ間で共有することで次の企画に反映していけるようにした。 ・苦情、要望に対し、市役所とも連携し、適切に対応した。 ・HPやSNSへのアクセスを増やすために、デザイン変更や情報発信頻度を高め、認知度向上の活動を行った。 ・指定管理業務を行っている東京の他施設を視察し、今後の業務推進や企画立案に活かすことができた（再掲）。 ・イベントやワークショップ開催時に使用するIoT/電子機器類の操作方法やサイン類を今まで以上に見やすく理解しやすいデザインや掲示方法に見直し、運用も円滑に進めることができた。	アンケート結果から見える改善点へ確実に対応していく（イベント情報の早出しや申込人数の拡大等）。 また、スタッフの資質向上について、第4四半期から本格的にスタッフの意識改革と日常業務の見直しを開始し、確実に結果が出始めているので、R5年度はさらに意識をもう一段高いところに上げていけるよう、スタッフ間の活発なコミュニケーションと資質向上を図る。
団体の経営状況	☒ A ☐ B ☐ C	・特記事項なし。	・特になし

② 市の指定管理者に対する実績評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行状況	☐ A ☒ B ☐ C ☐ D	・団体利用のため臨時開館や利用時間を変更するなど事業計画・仕様書の水準以上になされている。 ・通常開催、定期開催および特別開催イベントの回数が、事業計画・仕様書の水準以上になされている。	・平日の集客が課題となっていることから、教育旅行ニーズの取り込みや受入態勢の強化、校外学習機会の提供、キッズプラザとの連携について、より一層取り組んでいただきたい。
サービスの質の状況	☐ A ☒ B ☐ C ☐ D	・SNS等による情報提供がほぼ毎日行われており、事業計画・仕様書の水準以上になされている。 ・他都市の類似施設の運営方法について視察調査を行い、調査結果を共有するなど、従業員の資質の向上についての取組みが、事業計画・仕様書の水準以上になされている。 ・操作方法やサイン類をわかりやすいデザイン・内容に見直し、利用者の満足度向上に寄与するなど、事業計画・仕様書の水準以上になされている。	・利用者ニーズの把握と対応が適切に行われており、サービスの質の面で特に課題は見られなかった。今後も引き続き、従業員の資質・接遇向上に努め、利用者の利便性およびサービス向上に努めていただきたい。
団体の経営状況	☒ A ☐ B ☐ C	・グループ構成団体の事業収支、経営状況に問題はない	・特になし

◎「業務の履行状況」「サービスの質の状況」

- A 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準以上になされている。
- B 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準どおり行われている。
- C 協定書を遵守しているが、事業計画書及び仕様書の水準をやや満たしておらず、課題がある。
- D 協定書や事業計画書に不履行がある。または、業務水準を満たしていない。

◎「団体の経営状況」

- A 事業収支、経営状況に問題はない。
- B 事業収支、経営状況の今後に注意を要する。
- C 事業収支、経営状況に早急な改善を要する。

4. 事業の実施について （令和4年4月～令和5年3月）

(1) ワークショップ、イベント開催実績

事業提案要領に則り、下記区分にてワークショップ等を開催しました。

通常開催：週2回以上、入館者が実際に体験できるワークショップ等を開催

定期開催：月1回以上、通常開催とは内容・規模を変えて開催

特別開催：年3回以上、通常開催・定期開催とは内容・規模を変えて開催(うち1回はキッズプラザとの共催)

実施回数

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計	前年度実績（ 差 ）
通常開催	130	78	61	65	49	101	484	503（ -19 ）
定期開催	2	2	2	1	15	4	26	66（ -40 ）
特別開催	2	1	0	2	1	0	6	4（ 2 ）
合 計	134	81	63	68	65	105	516	573（ -57 ）

区 分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度実績（ 差 ）
通常開催	118	118	97	142	98	101	674	477（ 197 ）
定期開催	4	4	5	10	0	6	29	48（ -19 ）
特別開催	0	0	2	1	0	2	5	4（ 1 ）
合 計	122	122	104	153	98	109	708	529（ 179 ）

区 分	上半期 [4月～9月]		下半期 [10月～3月]		合 計	
	回数	（前年度対比）	回数	（前年度対比）	回数	（前年度対比 / 差 ）
通常開催	484	（ 96.2% ）	674	（ 141.3% ）	1,158	（ 118.2% / 178 ）
定期開催	26	（ 39.4% ）	29	（ 60.4% ）	55	（ 48.2% / -59 ）
特別開催	6	（ 150.0% ）	5	（ 125.0% ）	11	（ 137.5% / 3 ）
合 計	516	（ 90.1% ）	708	（ 133.8% ）	1,224	（ 111.1% / 122 ）

参加者数

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計	前年度実績（ 差 ）
通常開催	2,852	1,551	481	1,020	1,620	704	8,228	11,618（ -3,390 ）
定期開催	14	18	19	87	212	30	380	1,878（ -1,498 ）
特別開催	3,291	2,740	0	1,580	7,576	0	15,187	12,361（ 2,826 ）
合 計	6,157	4,309	500	2,687	9,408	734	23,795	25,857（ -2,062 ）

区 分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度実績（ 差 ）
通常開催	493	656	2,118	6,228	353	1,131	10,979	9,106（ 1,873 ）
定期開催	36	31	47	193	0	46	353	751（ -398 ）
特別開催	0	0	1,808	3,700	0	2,305	7,813	10,314（ -2,501 ）
合 計	529	687	3,973	10,121	353	3,482	19,145	20,171（ -1,026 ）

区 分	上半期 [4月～9月]		下半期 [10月～3月]		合 計	
	参加者数	（前年度比）	参加者数	（前年度比）	参加者数	（前年度対比 / 差 ）
通常開催	8,228	（ 70.8% ）	10,979	（ 120.6% ）	19,207	（ 92.7% / -1,517 ）
定期開催	380	（ 20.2% ）	353	（ 47.0% ）	733	（ 27.9% / -1,896 ）
特別開催	15,187	（ 122.9% ）	7,813	（ 75.8% ）	23,000	（ 101.4% / 325 ）
合 計	23,795	（ 92.0% ）	19,145	（ 94.9% ）	42,940	（ 93.3% / -3,088 ）

(2) 通常開催

事業名	内 容
みんなの実験室	家庭では実施の難しい「実験」を通じて科学に触れる探求型ワークショップ
KOOVタイム/サークル	毎週月曜日開催、ブロックプログラミング教材「KOOV」を体験
Unityサークル	毎週火・木曜日開催、ゲームエンジン「Unity」を体験
Scratchタイム	毎週水曜日開催、ビジュアルプログラミング「Scratch」を体験
3Dプリンターでつくろう！	毎週金曜日開催、3Dプリンターでものづくりを体験
Scratchをはじめよう！	毎月開催、Scratch初心者向け講座
Scratchでつくろう！	毎月開催、Scratch経験者向けの講座
クラフトワークショップ	様々なテーマを設定し、施設内設備を活用して実施する制作ワークショップ
aiboショータイム	(企画展開催時を除き) 毎日開催、5匹のaiboが歌やダンスのショーを披露

● 開催事例 (※抜粋)

事業名	実施日	対象	定員	参加者数	参加料等	内容
Scratchでつくろう！	不定期開催	小学 3年生 以上	各回 5名	毎回 4~5名	無料	毎回テーマを変えながら、ビジュアルプログラミングツール Scratchを使ってゲームやコンテンツを作成
クラフトワークショップ 【母の日ハーバリウム】	5月9日(日)	小学生 以上	27	27	300円	母の日に贈るミニハーバリウム作成体験
ドローン「Tello」で空中プログラミング	不定期開催	小学 3年生 以上	各回 5名	5名	無料	ビジュアルプログラミングを使用したドローン操作体験
aiboショータイム	毎日開催 (企画開催時除く)	—	—	平均 15名	無料	5匹のaiboがビジュアルプログラミングによって息の合った歌やダンスを披露するショータイム
クラフトワークショップ 【サマーキャンディバッグ】	7月11日(日)	—	—	92	300円	PVCバッグにビーズやパーツを入れキーホルダー作成を体験

(3) 定期開催 (※抜粋)

事業名	実施日	対象	定員	参加者数	参加料等	内容
親子科学ワークショップ	月1回 午前・午後	小学生 ~中学生	各回 7組	201	300円	講師を招き、親子で科学を楽しむ ワークショップを実施

(4) 特別開催

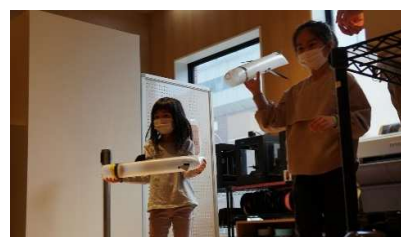
事業名	実施日	対象	定員	参加者数	参加料等	内容
そらを飛ぶもの展	3月25日(金) ～5月8日(日)	—	—	6,031 (4,5月計)	無料	「そらを飛ぶもの」をテーマにVRを使用したコンテンツやARフォトスポットなどによる企画展を実施
クラフトワークショップ 50th Anniversary クラフトフェス#01	7月16日(土)	—	—	471	各WSにより異なる	クラフトワークショップ50回目を記念し、まるごと1日クラフトざんまいのイベントを開催。
恐竜たちの世界	7月21日(木) ～8月23日(火)	—	—	9,585	無料	夏休みに合わせ「恐竜」をテーマとして化石やレプリカ標本の展示や関連する講演会、ワークショップによる企画展を実施
函館駅開業120周年キャンペーン企画「函館駅のいま・むかし・みらい展」	11月10日(木) ～12月13日(火)	—	—	3,586	無料	函館駅エリアの歴史を詳しく解説するパネルや実物資料・模型展示等による企画展を実施
はこだてみらい館・はこだてキッズプラザ合同イベント「ディスカバラリー2022～みらいとキッズの謎解き大作戦～」	12月3日(土) ～12月4日(日)	—	—	395	無料	両館に関するクイズや謎を解き明かし、オリジナルグッズを手に入れることのできる体験型謎解きイベントを実施
Future Sports EXPO 2022-2023 ～新しい世界をカラダで知る～	12月24日(土) ～1月24日(火)	—	—	5,113	無料	冬休みに合わせ「スポーツ」をテーマに体験型のコンテンツを中心にした企画展を実施
はこだてみらい館・はこだてキッズプラザ合同イベント「ディスカバラリー2022リバイバル ～みらいとキッズの謎解き大作戦～」	3月9日(木) ～15日(水)	—	—	153	無料	両館に関するクイズや謎を解き明かし、オリジナルグッズを手に入れることのできる体験型謎解きイベントを実施
あっちもこっちも昆虫展	3月25日(土) ～4月11日(火)	—	—	2,152 (3月計)	無料	春休みに合わせ「昆虫」をテーマにAR体験やプログラミングによるワークショップ、パネル展示等による企画展を実施

● 特別開催事業報告

事業名	そらを飛ぶもの展
実施日	3月25日(金) ～5月8日(日)
実施場所	館内各所
内容	春休み・GW期間に合わせて空にまつわるものの展示やワークショップを開催。 北海道初開催のバーチャルの世界で景色や空を飛ぶ楽しさが味わえる”VRハンググライダー”をはじめ、VR熱気球、各種そらを飛ぶものにまつわるワークショップを実施。 ふうせんを使用できる工作コーナー「ふうせんの世界」や、土日祝日限定開催の「ドローン操作体験」など、様々な角度からそらを飛ぶものについて学べる企画展。

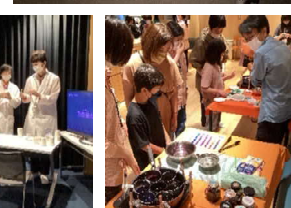
事業画像

そらを
飛ぶもの展



事業名	クラフトワークショップ50th Anniversaryクラフトフェス#01
実施日	7月16日(土)
実施場所	館内各所
内容	クラフトワークショップ開催50回目を記念し、まるごと1日クラフトワークショップ三昧の1日「クラフトフェス」を開催。3つのステージに分けて7種類のワークショップを実施。科学実験とのコラボや、黒板の作成など「学校」をコンセプトに据えた。

事業画像



事業名	恐竜たちの世界
実施日	7月21日(木)～8月23日(火)
実施場所	館内各所
内容	知られざる恐竜たちの物語を白亜紀を中心に展示。その時代を生きていた恐竜が何を食べてどのように暮らしていたのか。彼らが実在していた証である皮膚痕や化石を通して、白亜紀の世界や生命の息吹を感じてもらうことが目的。実物化石の展示やレプリカの展示、恐竜に関連するワークショップを複数開催。

事業画像

恐竜たちの世界



事業名	函館駅開業120周年キャンペーン企画「函館駅のいま・むかし・みらい展」
実施日	11月10日(木)～12月13日(火)
実施場所	館内各所
内容	北海道旅客鉄道株式会社・函館支社が主催する函館駅開業120周年キャンペーンの一環であるスタンプラリーへの参加協力に加え、函館駅エリアの歴史について詳細に解説するパネルや実物資料、模型等を展示するイベントを企画開催。実際に足を運んでもらうことで函館駅エリアへの関心を高め、今後の来館につなげるよう図った。

事業画像



事業名	はこだてみらい館・はこだてキッズプラザ合同イベント「ディスカバラリー2022 ～みらいとキッズの謎解き大作戦～」
実施日	12月3日(土)～12月4日(日)
実施場所	館内各所
内容	新規・リピーター共に両館をより知ってもらう機会を創出するため、館内にヒントを配置し、館内を歩き回りコンテンツを体験することでヒントを集め謎を解いていく参加型イベントを開催。本イベントを通して2館一体で運営していることをアピールすることも目的。また、参加型イベントとすることで来館意欲を高め、集客の厳しい時期の来館者増を図った。

事業画像



事業名	Future Sports EXPO 2022-2023 ～新しい世界をカラダで知る～
実施日	12月24日(土)～1月24日(火)
実施場所	館内各所
内容	スポーツに関する体験・展示を先端技術を通して行うことで、新たなスポーツの楽しさや醍醐味を提案し、気付きを見つけてもらうことが目的。各種プログラミングキットを使用した「デジタル身体測定」や、室内で気軽に体験することのできる「ミニカーリング」や「モルック」の体験スペース、ボルダリングウォールの設置など、北海道の寒い冬の季節に室内でもカラダを動かして体験できる展示を多く実施した。

事業画像

Future Sports EXPO

新しい世界をカラダで知る 2022-2023



事業名	はこだてみらい館・はこだてキッズプラザ合同イベント「ディスカバラリー2022 リバイバル～みらいとキッズの謎解き大作戦～」
実施日	3月9日(木)～15日(水)
実施場所	館内各所
内容	新規・リピーター共に両館をより知ってもらう機会を創出するため、館内にヒントを配置し、館内を歩き回りコンテンツを体験することでヒントを集め謎を解いていく参加型イベントを開催。本イベントを通して2館一体で運営していることをアピールすることも目的。また、参加型イベントを再開催することで来館意欲を高め、集客の厳しい時期の来館者増を図った。

事業画像



事業名	あっちもこっちも昆虫展
実施日	3月25日(土)～4月11日(火)
実施場所	館内各所
内容	昆虫をより身近に、より楽しく、より美しく、そして多様性を知ってもらうこと、日常の中から『観察→発見→考察』と言った理科的視点を養うことが目的。昆虫の体の構造や機能を私たちの生活に役立てる技術「バイオミメティクス」に関するパネル展示や、拡張現実の中で昆虫採集を体験できる「AR昆虫採集虫メガネ」、3Dデータで昆虫を立体的に観察できる「バイオフォトグラメトリ」や超高画質画像で昆虫の体の隅々までを観察できる「ZooMUSee」などを展開。合わせて昆虫モチーフを使用したクラフトワークショップや、プログラミングキットを使用した昆虫型ロボットを操作するワークショップ等も開催した。

事業画像

